

国保 北海道 単位化

高すぎる国保料の負担軽減を ＝道「市町村の決定を尊重」と表明＝

国民健康保険は18年4月から道単位化されます。道は「保険料負担の統一化をめざす」方針を示していますが、保険料は市町村が決定するものです。真下紀子議員の質問に高橋はるみ知事は、「保険料の急激な増加を抑制するため必要な措置を行う団体もある」と答え、一般会計からの繰り入れ、保険料や窓口一部負担金の負担を軽減する市町村の決定を尊重すると表明しました。

道は、6年間で赤字を解消する計画の策定を求めましたが、保険料の急激な引き上げが心配されます。知事は「実情に応じた年次設定となるように助言する。国にさらなる財政基盤の強化を強く求める」と答えました。



奥尻島を クリーンエネルギーの 島に!

道議団が調査・懇談

日本共産党道議団は奥尻島を訪問し、全国の離島で2例目となる地熱発電所建設を行う地元企業を視察しました。

24年前の南西沖地震が地熱発電の原点とされ、奥尻を「クリーンエネルギー」として新たな魅力を発揮したいという地元の方々の熱意と地域の産業振興について学びました。



バイナリー発電の説明を受ける道議団

JR高架橋から コンクリート片落下相次ぐ

道議団／直ちに調査・申し入れ

JR北海道の高架橋からコンクリート片などが相次いで落下し、住民の不安が広がっています。2017年だけで20件も発生している異常事態です。

日本共産党道議団は現場調査を行い、ただちにJR北海道に対して調査と緊急安全対策などを求めました。

佐野弘美議員は決算特別委員会で「JRに明確に期限を区切り、一日も早く対策を講じさせるべき」と質しました。高橋知事は「対策が確実に講じられるよう計画的な対応を求める」と答弁しました。



JR新札幌駅近くの高架橋を調査する道議団